

CHUO Global LEAP 2018

Global Learning for Employability and Advanced-study Program

Study in Tokyo and Tohoku, Japan, as a half-year exchange student



アジアの人たちとともに英語で学びませんか？

新規プログラム「Global LEAP」募集案内について

Study with Asian Students in English, and Study in Asia!

～How to apply for Global LEAP～

「就業通用力・大学院留学可能性の向上を目指すグローバル・ラーニング教育プログラム」
(Global LEAP : Global Learning for Employability and Advanced-study Program)

1. 「Global LEAP」プログラムとは 《学部間共通科目》 (Contents and Purpose)

中央大学中長期事業計画「Chuo Vision 2025」の「グローバル戦略」を踏まえ、海外協力校との連携のもと、グローバル化の進展するアジア（本学の重点戦略地域）において活躍できる能力を身に付けた学生を育成し、国際就業力の向上を目的として開設する全学的教育プログラムで、2017年度から開講しています。前期にアジア地域の共通課題を事前学修するグローバル総合講座「環境と社会のサステナビリティ（持続可能性の追求）」を学んだ後、プログラムに協力するアジアの5カ国8大学への後期交換留学中に企業・NGO等へのインターンシップを同時に就業経験する協働体験型学修を特徴としています。

また、海外交流対象大学からの外国人留学生・選科生に対しては、地域社会や企業の一員として、インフラ整備等に活躍・貢献できる能力を備えた就業力の高い人材を創出すること、及び今後継続して大学院への留学進学の向上を図ることを目的としています。今後のアジア各国との共同課題研究実施や連携強化拡大も目的としています。

東日本大震災で罹災した東北地方を訪れ、自然災害への対策や被災地復興を共通の課題とするアジアの学生と被災地復興支援活動も現地で協働体験し、併せて国内外学生同志の異文化相互理解、交流も図ります。

In 2017, Chuo University has started Global LEAP Program in cooperation with Chuo's domestic and overseas partner universities as part of the "Global Initiatives" established under the "Chuo Vision 2025", a ten-year development plan of Chuo University. This interdisciplinary educational program aims to foster students equipped with the abilities needed to play an active role in the globalizing Asian region, a strategic focus of Chuo University, in order to enhance students' international career opportunities. The Global LEAP Program is a cooperative, active learning program through which, in the first semester, students can learn about Asia's common challenges while studying *Environment and Social Sustainability* in the *Global Lecture Series*. In addition, during the second semester, LEAP offers internship opportunities at local companies and NGOs, while students are enrolled in one of Chuo's eight partner universities in five different Asian countries ("Partner Universities").

LEAP is also designed to help students from the Partner Universities to acquire high-level vocational capabilities in order to engage actively in and contribute to the development of local companies, communities and societies. Furthermore, it is intended to support and encourage students from the Partner Universities to go on to graduate schools abroad. Another objective of the Global LEAP Program is to implement research projects on common challenges and expand strong cooperation partnerships with each Asian country. In cooperation with University, and Public institutions, located in the area of Tohoku that has been affected by the 2011 Great East Japan Earthquake, LEAP aims to provide cross-cultural understanding and interaction among international students. This will be achieved through participation in restoration support activities with other Japanese and Asian students who share common concerns while learning how to deal with natural disasters and how to rebuild areas destroyed by such disasters.

2. 開設科目・修了要件（下記5科目全ての同一年次での履修登録と受講参加が条件）
(Course Description and Completion Requirements)

Language of Instruction: English

科目名	授業内容	実施形態	単位	配当年次
グローバル総合講座	アジア地域共通課題及び地球規模の問題に関する総合的学修	前期座学：15回 土曜日：3時限予定 (多摩キャンパス)	2	2～4年

グローバル集中 講義（夏期）	ロンドンの欧州復興開発銀行（EBRD）から専門官を招聘し、開発に伴う環境影響評価手法（※ESIA）に関する2日間の集中講義を受講	8月第1週 （多摩キャンパス） 上級環境社会アドバイザーを招聘予定	1	2～ 4年
グローバルアク ティブラーニン グ	環境未来住宅暮らし事業協同組合・復興まちづくり情報交流館・被災地市役所・町役場・近隣大学訪問など（東北にて実施予定）	グローバル集中講義 に引き続き：4日間 （東北地方）	1	2～ 4年
専門インターン シップ	海外の交換留学国側の企業・NGO等へのインターンシップ就業活動	後期の海外交換留学 中に10日間程度	1	2～ 4年
グローバル遠隔 ラーニング	テーマを選定して英文による論文を作成	後期の海外交換留学 中にインターネット指導	2	2～ 4年

※ESIA：Environmental and Social Impact Assessment

3. 交換留学先大学名（Partner Universities）

下記5カ国8大学の中の1大学に交換留学に出向きます（後期期間）。同封してある「交換留学先大学情報」書面をご確認のうえ希望大学を選定して下さい。

Study Abroad for the second semester in one of the universities below

Country	Name of Institution
カンボジア Cambodia	王立プノンペン大学 Royal University of Phnom Penh
ミャンマー Myanmar	ヤンゴン大学 University of Yangon
ベトナム Vietnam	水利大学 Thuyloi University
	ハノイ科学技術大学 Hanoi University of Science and Technology
	国民経済大学 National Economics University
中国 China	上海理工大学 University of Shanghai for Science and Technology
	浙江工業大学 Zhejiang University of Technology
韓国 Korea	成均館大学 Sungkyunkwan University

4. 参加学生数（年間）（Number of students per year）

日本人学生 : 13名（中央大学9名・他）
外国人選科生 : 17名（海外交流8大学より）
合計 : 30名

Students from Japanese universities: 13 max

International students from partner institutions: 17 max

Total : 30 max

5. 履修対象者（Eligibility）

2年生以上の学部学生（中央大学・海外交流8大学の外国人選科生）。

Undergraduate students (sophomore and above)

6. 開講期間（Schedule）

1年間。そのうち、①前期に日本での共通科目の学修（グローバル総合講座）、②8月第1週に開発に伴う環境影響評価手法の学修（グローバル集中講義）、③東北での被災地支援活動（グローバルアクティブラーニング：②に引き続き8月上旬）、④後期の海外での交換留学中に、通常の交換留学生として相手先大学の授業科目を履修しつつ、「専門インターンシップ」活動への参加、⑤インターネット活用による「グローバル遠隔ラーニング（論文作成指導）」を受講していただきます。

7. 講義開始時期（Schedule）

2018年4月。

8. 指導言語（Language of Instruction）

指導言語は英語で行います。

Language of Instruction in the 5 courses above will be in English.

9. 応募・出願資格（Eligibility）

本学交換留学制度と同一とし、TOEFL（iBT61以上）を応募・出願条件とします。また、別紙「交換留学先大学情報（8大学）」に記載の大学毎のGPA要件・語学要件・特記事項も応募・出願条件となります。

10. 提出書類（Documents to be submitted）

- ・2018年度Global LEAP 申込・国外留学願書（所定用紙）
- ・国外留学（交換留学：Global LEAP）誓約書（所定用紙）

- ・留学目的及び学習・研究計画書（様式任意）
交換留学第一希望大学について、A4用紙1枚程度にまとめ、和文・英文の両方をおのおの別用紙に作成のうえ提出すること。留学希望先大学名および氏名・学籍番号を上部に記載すること
- ・語学能力証明書（TOEFL スコアレポートの写し：internet Based TOEFL (iBT)
TOEFLの有効期間は受験日より2年間。2018年9月の留学開始時点で有効なもの
- ・健康診断証明書（本学保健センター、又は学外医療機関発行のもの）

11. 応募・出願期間 (Application period)

~~2017年11月29日(水)～12月1日(金)の3日間。~~ ← 下段参照

※12月15日(金)まで延長します。

12. 結果発表 (Result announcement)

応募者全員に直接通知します。

13. C plus による履修登録 (応募者必須) (How to Apply)

本出願以外に、上記5科目(7単位)を各学部で定めた通常の2018年度履修受付期間・履修方法に基づき、C plus より履修登録して下さい。全5科目の履修登録が必要となります。また、本出願を行わないと、4月の履修登録時に同5科目を履修登録する事はできません。

14. 出願時の注意・お願い事項 (Matters that require attention)

- 各種情勢、留学先大学の国情、協定校の受入れ事情などにより、留学条件が変更又は留学計画が中止になる場合があります。
- 本学での審査合格後、希望留学先大学に出願します。交換留学生として受け入れるかの可否最終決定権は留学先の大学にあります。
- 交換留学内定後は原則として辞退できません。応募の際に良く考えて応募して下さい。
- 内定後出発まで数回、国際センターで派遣留学生のためのオリエンテーションを行いますので、必ず出席して下さい。

15. 留学中に取得した単位 (The unit acquired during studying abroad)

- 本学の留学制度による留学は、留学先での修得単位を本学での修得単位として設定し、本学を卒業することを目的としています。留学期間中に修得した授業科目の単位は、所属する学部の教授会の定める基準に基づき、本学で修得すべき授業科目の単位として認定することができます。なお、留学先での修得単位を認定する上限数は学部によって異なりますので、各自で事前に確認しておいて下さい。

16. 海外旅行傷害保険に関して (Overseas travelers' personal accident insurance)

- ・中央大学が指定する海外旅行傷害保険および留学生トータルサポートサービスに加入していただきます。留学中の緊急時や不測の事態への対応およびサポートのため、原則として、全ての参加者に本学指定の海外旅行傷害保険および留学生トータルサポートサービスへの加入を義務付けています。
- ・怪我や病気、航空券やパスポート紛失、貴重品の盗難・紛失等が発生した場合は、24時間対応のコールセンターへ連絡することで支援が受けられるサービスです。また、緊急時には大学にも連絡が入ります。
- ・交換留学出発前に「海外渡航危機管理セミナー」に必ず参加して頂きます。
- ・申込みについては、交換留学決定後にお知らせします。
- ・クレジットカードに付帯している保険は認めません。
- ・留学先大学(又は国・地域)指定の保険に現地で加入する必要がある場合でも、本学指定の海外旅行傷害保険および留学生トータルサポートサービスに加入して頂きます。

○ その他 (Others)

追加・最新情報は、C plus 画面右側の「掲示板」欄に全学連携教育機構事務室名で逐次掲出しますので、引き続きご確認・ご参照下さい。また、出願者本人個別に、メールや電話にて出願内容に関してご連絡・お問い合わせすることもありますので、事前にご了解下さい。

○ 提出先・お問合せ先 (所属学部事務室ではありません)

〒192-0393 東京都八王子市東中野7-4-2-1

中央大学全学連携教育機構事務室「Global LEAP 担当」

(多摩キャンパス：5号館ペデ下：学生相談室の上)

TEL：042-674-3669

FAX：042-674-3666

E-mail：global-leap@tamajs.chuo-u.ac.jp